

【特集】

田山はスキーと共に



八幡平市は現在、4つのスキー場があり、県内一スキーの盛んな地域です。中でも田山地区には、県内唯一のジャンプ台とバイアスロン競技場を抱える田山スキー場やSAJ公認の田山クロスカントリーコースがあり、県内大会はもちろん、国体やインターハイなど全国規模の大会を開催してきた実績があります。本号では、本県スキー競技の中心地として取り組んできた田山地区とスキーの深い結びつきを探ります。

＝ 田山スキー年表 ＝

(S：昭和、H：平成)

- S 4 (1929) ▶ 愛の山に第1スキー場ができる
- S 5 (1930) ▶ 第3回県下中等学校スキー大会開催
- S 7 (1932) ▶ 第8回県スキー選手権大会開催
- S 9 (1934) ▶ 竜ヶ森の第2スキー場にジャンプ台ができる
- S23 (1948) ▶ 第1回県民スキー大会兼国体県予選大会開催
- S27 (1952) ▶ 第1回県高校スキー大会開催
- S38 (1963) ▶ 矢神の第3スキー場リフト2基が新設
- S39 (1964) ▶ 八幡長五郎選手がインスブルックオリンピック(クロカン)出場
- S47 (1972) ▶ 田山スキー場に70級ジャンプ台を建設。これに伴い第2リフトを廃止
- S52 (1977) ▶ 第26回全国高等学校スキー大会(以下、インターハイ)ノルディック競技開催
- S57 (1982) ▶ 安比高原スキー場が完成し、全国大会規模のアルペン競技は安比を会場に実施
- S58 (1983) ▶ 現在の第1ペアリフトに改設
- S59 (1984) ▶ 田山クロスカントリーコース完成
- S60 (1985) ▶ 田山スキー場に夏季のエバースノージャンプ台30級と第2リフトが完成
- S62 (1987) ▶ 第36回インターハイ開催
- S63 (1988) ▶ 第43回国体冬季大会スキー競技会「岩手あしる国体」開催
- H元 (1989) ▶ 第67回全日本スキー選手権大会(ノルディック)開催
- H 4 (1992) ▶ 三ヶ田礼一選手がアルペールビルオリンピック複合団体で優勝
- H 6 (1994) ▶ 三ヶ田礼一選手がリレハンメルオリンピック日本選手団の旗手を務める
▶ スモールヒルジャンプ台(K20)設置
▶ 第31回全国中学校スキー大会(以下、全中)開催
- H 9 (1997) ▶ 第46回インターハイ開催
- H10 (1998) ▶ 第53回国体冬季大会スキー競技会「いわて銀河国体」開催
- H17 (2005) ▶ 第60回国体冬季大会スキー競技会「岩手りんどう国体」開催
- H21 (2009) ▶ 第82回全日本学生スキー選手権大会(以下、インカレ)開催
- H22 (2010) ▶ 第47回全中開催
- H23 (2011) ▶ 第60回インターハイ開催
- H24 (2012) ▶ 第85回インカレ(クロカン・ジャンプ)、第36回マスターズ大会開催
- H25 (2013) ▶ 第86回インカレ開催
- H26 (2014) ▶ 第87回インカレ(ジャンプ)開催
▶ 永井秀昭選手がソチオリンピック複合団体5位
- H28 (2016) ▶ 第71回国体冬季大会スキー競技会「希望郷いわて国体」開催
- H29 (2017) ▶ 第41回マスターズ大会開催
- H30 (2018) ▶ 永井秀昭選手が平昌オリンピック複合団体4位



昔の田山スキー場位置図

倉山シャンツェに次いで本州随一を誇った60級ジャンプ台が完成し、当時の日本一流選手を招いた大会を盛大に開催しています。
最後が矢神岳で、自然の地形を利用して40級と20級のジャンプ台2基を完成させ、県大会やその他の大会も開かれるようになりました。その後

大会も開かれスキーが盛んになっていくと、力のある選手も育ってきました。インスブルック大会出場の八幡長五郎選手に始まり、アルペールビル大会で金メダルを獲得した三ヶ田礼一選手、ソチと平昌大会に出場した永井秀昭選手と田山からは3人のオリンピックアスが誕生しています。
先人がスキーに夢中になり、スキーで村おこしにかけた情熱は、代々田山で受け継がれ、素晴らしい選手を生む土壌を築いてきました。

田山から育ったオリンピックアス

にリフト、70級の公認ジャンプ台が建設され、現在に至っています。

田山にスキーが来た

田山に初めてスキーが持ち込まれたのは大正7年(1918)ごろ、田地蔵寺の大里好一氏が岩手師範在学中に、中山峠越えでノルウェー式の一本杖スキーで帰郷したのが、最初だといわれています。

スキーを広めようと大変力を尽くしたといわれる米川権四郎田山村村長(明治37、昭和14年在任)は、小さいときから、雪に閉じ込められて苦しんでいる村の人々の生活を見て、この雪をうまく利用できないものかと考えていました。

昭和4年、岩手日報社主権による県内景勝地候補地スキー場部門第1位

3つのスキー場があった

当時の田山には、愛の山、竜ヶ森山、矢神岳の3つの山にスキー場があり、総称して田山スキー場と呼んでいました。

最初にできた第1スキー場は、栗木田付近の愛の山一帯の村有放牧地約120畝で、ジャンプ台やヒュッテ、緩急大小のスロープがありました。

2つ目は竜ヶ森山一帯約千畝の放牧地で、ゲレンデの広さは、当時東北で有数だったといわれています。昭和9年には、この第2スキー場に札幌大

なぜ、田山は スキーのまちに

県北の秋田県境に位置する田山地区はスキーの盛んな地域です。1992年アルペールビルオリンピック複合で金メダルを獲得した三ヶ田礼一選手など、数多くの有望な選手を生んでいます。いつ田山にスキーが持ち込まれ、どうやって根付いていったのか歴史を振り返ります。

に選ばれたのを契機に、米川権四郎村長は村を挙げてスキー場開発に努めました。



みんなで楽しむ 校内スキー大会

市内の小学校は全てスキー教室を行っています。特に雪深い柏台小や安代小、田山小では独自で校内スキー大会や記録会を開いています。中でも田山小のスキー大会は、アルペンとクロカンのほか、ジャンプも行い、児童は全種目参加でスキーを楽しんでいます。

田山小(外館邦博校長、児童31人)は2月6日、校内スキー大会を開きました。安全面に配慮し、1年生でジャンプに参加できない子もいます。基本的には児童全員がアルペン・ジャンプ・クロカンの3種目全てに出場するのが、田山小学校内スキー大会の特徴です。

最初の種目はアルペン。1、2年生の低学年と3、4年生の中・高学年とでコースは異なりますが、田山スキー場は第1ゲレンデです。最大斜度20度超の急斜面。スキー経験が少ない低学年は太ももの内側に力を入れ、ハの字を維持するボーゲンで滑っていましたが、高学年ともなると、厳しいコースを果敢に攻めていました。

次の種目はジャンプです。朝早くから保護者らの協力で、競技センター前に作ったヒルサイズ13m K点10mのジャンプ台を使用。順位は距離で競い、転倒した場合は記録が半分になるローカルルールで行われました。アルペンを履いた児童は、着地失敗も恐れずスケートティングで助走速度を上げたり、空中で両手を使いバランスを取ったりと工夫しながら少しも遠くを目指してジャンプ。最も飛んだ児童は7mを記録しました。

午後は田山多目的グラウンドに移動し、クロカンを実施。低学年0・4キ、中学年0・5キ、高学年1キをクラシカル走法で競いました。午後になると小雨が降り出し、スキーが滑りにくそうでしたが、体全体を使い一生懸命に前へ前へとスキーを滑らせました。メインは全校リレー。ギャラリも増え、会場は盛り上がりを見せる中、赤組・青組に分かれた児童は、声援を力に変え、ゴールを目指しました。

学校の先生はもちろん、保護者や地域の人が会場準備や運営をしなければ成り立たない本大会。子どもたちのたくましく健やかな成長を願い、伝統あるスキー大会を地域が一丸となって支えています。

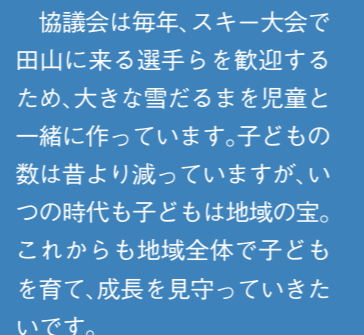
- 1 八幡瑞希君(6年)による選手宣誓
- 2 低学年3 中学年4 高学年のアルペン競技。学年が上がるにつれ、滑りに成長が見られます
- 5 旗門係やコース係を務める保護者ら
- 6 一年生も恐れずにジャンプ一番
- 7 田山小で唯一ジャンプ競技に取り組んでいる成田元気君(3年)の飛躍
- 8 圧巻の滑りを見せた高学年1位の川又倫さん(6年)
- 9 小さな体でも大きなフォームでスキーを滑らせる低学年1位の安保麗音さん(1年)
- 10 1秒でも相手より先にとゴールを目指します
- 11 児童らが見守る中、後は託したとバトンタッチ
- 12 みんなで思い出に残る最高の1日に

子どもの成長願って大会をしっかりサポート 田山小PTA会長 和井内 隆太 さん



結婚を機に田山に来ました。子どもたちの普段の遊びの中にスキーがあることに、初めは驚きましたが、そのおかげで体力がつき、健康に育っています。PTAとしても保護者や地域のまとまりを生かして、子どもたちの成長をサポートしていければと思っています。

地域全体で子どもたちの健やかな成長支える 田山地域振興協議会 野中 政藏 会長



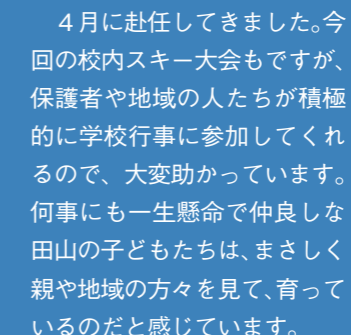
協議会は毎年、スキー大会で田山に来る選手らを歓迎するため、大きな雪だるまを見守り一緒に作っています。子どもの数は昔より減っていますが、いつの時代も子どもは地域の宝。これからも地域全体で子どもを育て、成長を見守っていきます。

全力で楽しんだ小学校最後の校内スキー大会 田山小6年 川又 倫 さん



保育所の頃からクロカンをしています。スポ少で冬は毎日練習し、持久力もついてきました。最後の校内スキー大会で家族に成長した姿を見せられたし、みんなで滑ることができていい思い出になりました。中学でもクロカンを続けるので、来年は前走で協力したいです。

地域で活動する大人が子どもたちのいい手本 外館 邦博 校長



4月に赴任してきました。今回の校内スキー大会もですが、保護者や地域の人たちが積極的に学校行事に参加してくれるので、大変助かっています。何事にも一生懸命で仲良しな田山の子どもたちは、まさしく親や地域の方々を見て、育っているのだと感じています。

地域に根差す 田山のスキー文化

田山で生まれ育ち、スキーの普及発展に尽力してきた米川次郎さんに田山とスキーについて語ってもらいました。一方を語る上でどちらも欠けることのできない深いつながりがあります。

スキーによる村おこしを呼び掛けたといわれる田山村村長の米川権四郎が祖父で、父の米川勝巳は荒沢村と田山村が合併したときの田山村最後の村長です。2人とも地域振興のためスキー場を開発し、各種大会の誘致と運営に尽くしました。

自分がいつスキーを始めたのか覚えていませんが、雪が積もるとよく友達とスキーで遊んでいました。田山で生まれ育った私にとってスキーは、いつも身近にありました。

教員になる夢を持って進学した大学までアルペンをしていました。選手としては大成しませんでした。赴任した平館高や浄法寺高などで数多くの教え子が、全国大会などで活躍したのはいい思い出です。当時田山は、スキーをする環境が他より身近にあった優位性もあって、三浦又エ(イン



田山出身の永井秀昭選手が平昌オリンピックに出場した際には、地元の人が集まり声援を送りました

ターハイ県勢女子初の優勝者など有望な選手を輩出していました。田山人は辛抱強く、黙々と物事に取り組む性格もあってか、アルペンよりもクロカンの強い選手が多かったです。

国体に50回以上参加し、全国にたくさんの友人ができました。人との関わりを深めることができたのは、



金メダリスト三ヶ田礼一さんの冠が付いたスキー大会で、市内の小中学生が実力を磨きます(関連15)



八幡平市スキー連盟
初代会長 米川 次郎 (82)

Profile

昭和13年生まれ。田山上で妻との2人暮らし。田山小・中、花輪高、順天堂大卒。昭和36年から平成8年10月まで県立高校教諭を務め、数多くのスキーの有望選手を指導。退職後は安代町の教育長と町長を務め、行政の発展に貢献。昭和49年に県スキー連盟理事長となり、副会長、会長を歴任し、岩手のスキーの普及発展に尽力。

まさしくスキーのおかげです。またスキーに関わることで、組織の在り方を学び、成し遂げる力を付けました。スキーがない人生は想像できないほど、欠かすことのできない大切なものです。

田山にとってスキーは、昔から根付いている文化そのもの。スキー大会の役員仕事のため、職員が役場にいかなくても住民から文句が出ないのは、やっぱり安代ならではの文化だと思います。人口も減り、スキーをする子も少なくなっていますが、スキーと共に生きてきた田山にはスキーに打ち込める環境があります。現在活躍する永井秀昭選手や小林潤志郎・陵侑選手のように、田山で成長を遂げ、世界を舞台に戦う選手の誕生を期待しています。

取材を振り返って

今回の特集を組んだのは、田山小の校内スキー大会が珍しいなど興味を持ったことがきっかけでした。

現在、市内の小中学校は、地域と共有する学校を目指し、コミュニティスクールを導入しています。学校と保護者、地域の人たちが共に知恵を出し合い、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく仕組みで、まさしく田山地区はスキーを通じて、はるか昔から実践していました。

取材していると、照れくさそうに謙遜される人が多いですが、田山の人からはスキーへの愛着や誇りを感じました。

田山に限らず、市は人口減少の問題を抱えています。令和元年のアンケート調査では、若年層でまちへの愛着や誇りが低い傾向が見られました。

問題解決には「シビックプライド(住民や働く人の都市への誇りや自負)の醸成が全国的に提唱されています。愛着にとどまらない、当事者意識の高まりが、まちづくりへの参画につながり、定住志向の向上と転出者の抑制を促すこととなります。

田山の人の心にはスキーがあり、あなたが抱く地域への愛着や誇りは何ですか。

田山の子どもたちの成長にスキーは欠かせません。地域の大人たちが子どもを中心に集まって、スキーを教えたり、大会を手伝ったりと成長を温かい目で見守ります。子どもたちは大人と接しながら、スキー技術のみならず生きる力を培います。大人たちは、子どもから元気やパワーをもらいます。つながりから育まれるふるさとの誇りはこれからも大切に受け継がれていきます。

【写真】田山スキー場第2リフトから見た田山のまち並み

